

質問書回答21

件名) 長野自動車道 一本松トンネル(上り線)北補強工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	設計図 交通規制図(1)～(4) (105/124～108/124)	昼夜連続車線規制の交通規制図において、交通規制工 規制材等数量表に示されている交通監視員(別途検測)の数量が、2班施工の場合と3班施工の場合の両者とも4人・日となっていますが、3班施工の場合は、工事車両入口と出口が3箇所ずつとなり、6人・日ではないでしょうか。ご教示ください。	質問については令和6年8月23日に回答します。
2	設計図 参考数量総括表(6/6) (6/124)、交通規制図(11) (115/124)、特記仕様書P.57 2)交通保安要員の配置一覧表	交通規制図(11)【松代資材置き場】の交通規制工 規制材等数量表に示される交通誘導警備員B1(交通規制工を含む)は、特記仕様書P.57の交通保安要員の配置場所 松代資材置き場配置の交通誘導警備員Bとは異なるものでしょうか。同一の場合、参考数量総括表には、13人・日の数量計上になっていますが、交通規制工に含まれる場合は数量計上しないのではないのでしょうか。ご教示ください。	質問については令和6年8月23日に回答します。
3	設計図 参考数量総括表(6/6) (6/124)、交通規制図(6)～(10) (110/124～114/124)、特記仕様書P.57 2)交通保安要員の配置一覧表	交通監視員S(夜)において、交通規制工に含まれないものは、交通規制図(9)【嫉捨スマートIC通行止め規制】に示される2人・日のみですが、特記仕様書P.57の交通保安要員の配置場所(休憩施設閉鎖A(夜))には、配置人員8人と示されています。残る6人の配置場所についてご教示ください。	質問については令和6年8月23日に回答します。
4	設計図 参考数量総括表(5/6) (5/124)、技術提案における標準工程(別添2)	設計図 参考数量総括表(5/6)【23】交通規制工 III×1×0(保守)D2(T)の規制回数(466回)は、標準工程に示される昼夜連続規制実施日数473日になると考えますが、7日の差異についてご教示願います。	質問については令和6年8月23日に回答します。
5	設計図 参考数量総括表(5/6) (5/124)、交通規制安全設備工図 (1)～(3)(116/124～118/124)、 特記仕様書P.55【24】交通規制安全設備工 2)種別	設計図 交通規制安全設備図(1)によりますと、仮設防護柵工の両側にH鋼置き仮設ガードレールを設置するようになっていますが、仮設防護柵設置前の時期(昼夜連続規制開始から)から、交通規制安全設備を設置する考えでよろしいでしょうか。また、3箇所同時施工の場合は、設置・撤去は1回当たり3セットで考えればよろしいでしょうか。また、交通規制安全設備図(2)(3)の視線誘導灯C2は、変状区間が2箇所のみ同時施工の場合、C2は2基設置(1箇所のみ施工の場合 C2は1基設置のみ)する考えでよろしいでしょうか。ご教示願います。	交通規制安全設備図(1)におけるH鋼置き仮設ガードレールの設置時期については、安全性に考慮したうえで貴社の施工計画に基づきお考え下さい。交通規制安全設備図(2)(3)における視線誘導灯C2の設置個数についてはそのとおりにお考えください。